

研究課題：当院で高リスク神経芽腫に対するチオテパを用いたタンDEM移植の検討

1. 研究の目的

Children's Oncology Group（以下、COGと略します）から2019年に有効性が報告された、チオテパ/シクロフォスファミド後の減量カルボプラチン/エトポシド/メルファランによるタンDEM移植の安全性を検証することを目的としています。

2. 研究の方法

2020年7月から2021年11月までに、COGから報告された上記レジメンでタンDEM移植を行った高リスク神経芽腫の患者様が対象となります。診療録から、同レジメンの安全性等の情報を調べ、まとめます。

3. 研究期間

倫理委員会で承認を得られた日から2025年3月31日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテの記載から、診療に関する事柄（症状、検査所見、治療方法など）を調べまとめます。これらの情報（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

| | | |
|--------------|-------|--------|
| 研究責任者：血液・腫瘍科 | 医員 | 渡壁 麻依 |
| 研究分担者：血液・腫瘍科 | 部長兼科長 | 康 勝好 |
| 血液・腫瘍科 | 副部長 | 荒川 ゆうき |
| 血液・腫瘍科 | 医長 | 大嶋 宏一 |
| 血液・腫瘍科 | 医長 | 福岡 講平 |
| 血液・腫瘍科 | 医長 | 森 麻希子 |
| 血液・腫瘍科 | 医長 | 三谷 友一 |

| | | |
|--------|----|-------|
| 血液・腫瘍科 | 医長 | 窪田 博仁 |
| 血液・腫瘍科 | 医員 | 本田 護 |
| 血液・腫瘍科 | 医員 | 入倉 朋也 |
| 血液・腫瘍科 | 医員 | 金子 綾太 |
| 血液・腫瘍科 | 医員 | 石川 貴大 |

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022年3月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）